

# まっぼっくり



宇城市立三角小学校  
学校だより 第71号  
文責 校長 西村羊治  
令和8年1月29日

学校教育目標「支え合い・学び合い、多様な達成感を体感し、ふるさとを愛する児童の育成」

## きれいな歌声

先日、各教室をまわっている途中音楽室にも足を運びました。そこでは6年生が歌の練習をしていました。さすが6年生、高木教諭の軽快なピアノ伴奏に合わせてきれいな声で音をとっていました。約40日後に控えた卒業式に歌う曲かなと思ひながら聞かせていただきました。私は小学生の時、音楽の授業は嫌いでした。歌や合奏に興味がなかったからです。しかし、大学で人数あわせのため部員の少ない混声合唱団に名前だけでも貸してくれとお願いされ承諾しました。テニス部に入っていたので、もちろん幽霊部員で練習には参加しません。柔道や空手をしていた者として、文化系の活動には興味がありませんでした。しかし、あるとき合唱の活動に参加し、のど開けや発声法・腹式呼吸をしてみると、柔道や空手で養った腹筋などの筋力が必要で想像以上に体力を使うことがわかりました。また、声を出すことの爽快感を感じ、上達すればハーモニーの心地よさが、興味のなかった私を魅了し始めました。カラオケで歌うこともありましたが、合唱でうまくいったときの鳥肌が立つ感覚はありませんでした。そのようなことで合唱の奥深い魅力を感じていきました。



6年生



6年生

6年生の歌声はとてもきれいで、私の心の中にすーっと入ってきます。素直な心と思いやりと優しさがあふれています。そのことが直感できるのです。卒業式、別れの悲しい行事ですが、6年生のきれいな歌声が聞ける楽しみな行事でもあります。

## 地域と共に

1月23日（金）に授業参観を行いました。すべての学年においてたくさんの保護者の方に来ていただきました。ありがとうございました。

2年生



子どもたちもお家の方が来てくれるということで、いつもにも増して張り切っていました。また、授業参観以外に、午前中の時間を活用して2年生ではフラワーアレンジメント、5年生では餅つきを行いました。どちらも地域の方・子ども・保護者・職員総出での取り組みで、活気に満ちあふれていました。2年生では、三角の特産である蘭の花を豪華に使っての作品作り、5年生では昔ながらの杵と臼を使っての豪快な餅つき、どちらも見応えのあるものでした。つくづく思いましたが、地域の方々の協力なしでは絶対にできないことです。ご協力してくださった地域の方・保護者の方々には感謝してもしきれません。本当にありがとうございました。今、各学校ではコミュニティースクールといって、学校だけではなく地域の方々と共につくる学校を目指しています。いわゆる地域と共にある学校です。また、学校運営協議会といって各地域の方に委員になっていただき、学校への協力はもちろん学校運営へのアドバイスやご指摘をいただきます。そして、子ども真ん中で、地域・保護者・行政・学校の五者が連携して、すべての子どもたちを誰一人取り残すことなく、みんなで愛情込めて関わっていきます。愛情をいっぱいもらった子は、愛情をいっぱい注げる大人になると私は信じています。大人としてできることを続けていきたいと思います。

5年生

